

## 指定管理者評価シート(指定管理者評価委員会)

### 施設概要

施設名称	板橋区立エコポリスセンター	所在地	東京都板橋区前野町4-6-1
所管課名	環境政策課	指定期間	平成29年4月1日～平成34年(令和4年)3月31日
指定管理者名	板橋エコみらいプロジェクト 代表者(株)小学館集英社プロダクション	指定管理者の 所在地	東京都千代田区神田神保町2-30
設置目的	誰もが快適に暮らせる社会を目指して、地域環境から地球的規模の環境にまで配慮した生活様式を普及推進することにより、人と環境が共生する都市の形成に寄与し、もって区民の生活環境の向上に資する。		
基本理念	<p>①全ての区民に対し地球的規模の環境にまで配慮した生活様式を普及促進し、区民の生活環境の向上を図るため、センターの設置目的に基づく管理運営を行う。</p> <p>②区民・区民団体や企業・商店等、様々な主体の自主的な環境活動が活発になるよう、広報・プロモーション活動、情報交換・交流の場の提供等の支援を行い、区内全体の環境活動の活性化を図る。</p> <p>③区の環境施策を展開する活動の拠点としての役割を担うほか、土木部みどりと公園課、教育委員会の行政施策との連携・協力を行う。</p>		
行動規範	<ul style="list-style-type: none"> <li>・板橋区立エコポリスセンター条例、その他の環境法令やマニュアルを遵守する。</li> <li>・計画的、創意的な業務の遂行により経費を節減し、効率的な管理運営を実現する。</li> <li>・常に安全確保を優先し、安心して過ごせる空間を実現する。</li> <li>・要望や意見の把握、「もてなしの心」で対応に努め、高質なサービスをもって利用者増加を図る。</li> <li>・地域団体との連携や事業への参加等を通して、社会や地域に貢献する。</li> <li>・事業を内外から評価する仕組みを整備し、業務を改善し、説明責任を果たす。</li> </ul>		
業務内容	環境教育の「居場所」としてのエコポリスセンターに生まれ変わらせる。「知る・気づく」→「考える・学ぶ」→「行動する」→「交流する・育てる」のサイクルを確立させ、区民が区民を育てる仕組みを構築する。また、多種多様な広報施策により来館者を増やすとともに、区内へのネットワークを活かし、地域とともに「板橋区の未来」を創造する。		

### 評価結果

評価項目	評価の視点	評価委員会による評価(合計点)
<b>【施設の経営方針に関する事項】</b>		
1 施設の現状認識・取り巻く環境の理解・管理運営の方向性		
施設の現状認識並びに経営方針	施設の設置目的や基本理念、行動規範などを踏まえた現状認識並びに経営方針を確立しているか	20/25
小 計 (点)		20/25 (80.0%)

評価項目	評価の視点									評価委員会による評価(合計点)
2 経営方針に基づく具体的な行動										評価委員会による評価(合計点)
	基本理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値(経過)						
H29				H30	H31(R1)	H32(R2)	H33(R3)			
基本理念の達成に向けて、経営方針に基づく具体的な目標や取組、サービス水準を設定し、業務に取り組んでいるか	①	板橋区の環境啓発施設としての拠点機能を活性化	来館者数の増加	目標	170,000	176,800	182,104	185,746	189,461	15/25
				実績	145,337	161,537				
				達成率	85.5%	91.4%				
	①	区民への環境学習・啓発の機会提供	一般区民を対象とした環境学習・啓発事業の開催	目標	89	92	95	97	100	25/25
				実績	91	111				
				達成率	102.2%	120.7%				
	①	環境に配慮した生活様式への意識付け	参加者アンケート等にて答えてもらう「My環境宣言」の回収	目標	500	520	540	560	580	25/25
				実績	738	781				
				達成率	147.6%	150.2%				
	②	環境活動団体をはじめとした様々な利用者との連携・情報共有	「環境活動連絡会」の開催	目標	4	4	4	5	5	25/25
				実績	7	7				
				達成率	175.0%	175.0%				
		地域に根ざした広報活動	広報・プロモーション業務における地域・学校・企業等との連携	目標	20	22	25	28	30	25/25
				実績	31	33				
				達成率	155.0%	150.0%				
	世間一般への効果的な広報活動	ホームページ訪問者数の増加	目標	50,000	52,000	55,000	58,000	60,000	25/25	
			実績	95,908	85,796					
			達成率	191.8%	165.0%					
③	個人での環境活動拠点としての機能の活性化	「エコライフサポーター」登録者の増加	目標	60	65	70	75	80	25/25	
			実績	50	104					
			達成率	83.3%	160.0%					
	団体での環境活動拠点としての機能の活性化	「登録環境団体」の増加	目標	29	31	33	35	37	15/25	
			実績	20	22					
			達成率	69.0%	71.0%					
教育委員会と連携した事業の開催	教育委員会との「子ども環境大使」に関する連携事業の実施	目標	4	4	5	5	6	25/25		
		実績	4	4						
		達成率	100.0%	100.0%						
小 計 (点)									205/225 (91.1%)	

評価項目	評価の視点	評価委員会による評価(合計点)
<b>【行動規範に関する事項】</b>		
法令遵守	法令、区条例、区規則、その他区が定める規程及び協定書に則り、信義に従い誠実に対応しているか	20/25
暴力団等の排除	暴力団等の排除について適切に対応しているか	20/25
平等な利用の確保	特定の団体や個人に偏ることなく、平等な利用実態となっているか	20/25
ノーマライゼーション	障がい者や高齢者等に配慮した運営となっているか	19/25
小 計 (点)		79/100 (79.0%)

<b>【管理体制に関する事項】</b>		
職員の雇用形態	施設運営に責任の担える安定的な雇用形態となっているか	20/25
職員の労働条件	労働法規等を遵守した適正な勤務体制となっているか、職務能力等に対応した適正な給与体系が整っているか、休暇制度や職場環境の改善、福利厚生制度等就業状況に配慮がなされているか	20/25
職員の配置体制	適正な職員配置となっているか	17/25
職員の専門性	必要な専門性を備えた職員が配置されているか	15/25
職員の研修体制	職員の指導育成、研修体制は適切であるか	18/25
危機管理体制	事故・災害などに対する綿密な危機管理体制が整っているか、BCPや災害対応マニュアルの内容は適切であるか	20/25
安全対策	利用者の安全についてきめ細かい対策がとられているか	20/25
情報管理	個人情報等の保護等に関する指導の徹底など、対策は万全か	15/25
地域貢献	区内事業者の活用、区民の雇用など地域への貢献、地域との連携への配慮がなされているか	15/25
小 計 (点)		160/225 (71.1%)

評価項目	評価の視点	評価委員会による評価(合計点)
<b>【管理活動に関する事項】</b>		
経済性・効率性	費用対効果は適切か、当初の目標どおり管理運営経費が縮減されているか	17/25
妥当性	管理運営経費は、その内訳を含め妥当であり、適正に執行されているか	16/25
設備の保守点検	設備機能の維持に向けた保守点検は適切であるか	18/25
委託業務の妥当性	委託されている業務の範囲は適切であるか	19/25
備品の管理	備品の機能維持に向けた保守点検等は適切になされているか、購入備品の登録手続きに遺漏はないか	16/25
環境対策	区の環境施策を理解し、省エネ、省資源など地球環境に配慮した管理運営がなされているか	19/25
広報活動	施設の利用促進のため、積極的な広報活動に取り組んでいるか	20/25
小 計 (点)		125/175 (71.4%)

<b>【業務改善に関する事項】</b>		
アンケート結果への対応	利用者アンケートの結果を踏まえた対応は適切か	18/25
要望への対応	利用者からの苦情や要望等を把握する取組はなされているか、その対応は迅速かつ的確か	17/25
小 計 (点)		35/50 (70.0%)

<b>合 計 (点)</b>		<b>624/800 (78.0%)</b>
----------------	--	------------------------

\* サービス水準の採点方法

(5点:達成率100%以上、4点:達成率90%以上100%未満、3点:達成率70%以上90%未満、2点:達成率50%以上70%未満、1点:達成率50%未満)

\* 管理運営等の採点方法

(5点:要求水準を上回る成果を出している、4点:要求水準どおりの成果を出している、3点:要求水準を概ね満たしているが、工夫の余地がある、2点:要求水準を満たしていない、1点:要求水準を著しく下回っている)

評価項目	評価の視点		評価委員会による評価(合計点)
評価委員会による評価	経営基盤に関する評価 (中間年)	安定的な管理運営を行える経営基盤を有しているか【財務諸表審査の5段階評価において3以上「○」、2以下「△」】	○
	総合評価	<p>【評価できる点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユネスコスクール申請支援、こども環境大使の任命等、グローバルな活動につながる事業を、教育委員会と連携して実施している。</li> <li>・広報活動は、紙媒体とHP、SNSを組み合わせ、効果的かつ積極的に展開している。</li> <li>・経営姿勢については、館長をはじめ誠実なものを感じられる。</li> <li>・各種企画、イベントの開催、出前授業等の発案については、創意工夫を感じられる。</li> <li>・コンシェルジュの声掛けのタイミング、間合い、雰囲気好感を持てる。子どもたちとの信頼関係も築いており、来館者の増につながっている。</li> <li>・来館者数を着実に伸ばしてきている。今後を期待している。</li> </ul>	
	適正である	<p>【助言・指導・勧告・命令の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsの理念・取組についても、経営方針、具体的な目標等に反映すること。</li> <li>・基本理念に挙がっている「みどりと公園課との連携」についても具体的な目標設定をすること。</li> <li>・地球環境に配慮した管理運営については、施設の性格上、他の模範であり続けられるように努めること。</li> <li>・情報管理体制については、改善の余地があるため検討すること。</li> <li>・3階ビオトープや地下1階体験型映像装置等、既存の設備の活用を工夫すること。</li> <li>・ハード面のノーマライゼーションを、可能な範囲で推進すること。</li> <li>・登録団体、利用者からの要望を一層反映できる仕組みをつくること。</li> <li>・環境活動連絡会を、より有意義な集まりにすること。</li> <li>・環境団体相互の交流が図れるような仕組みや場の提供を研究すること。</li> <li>・生活用品修理再生事業(いかげや)は、現在の利用状況等を踏まえ、今後の事業のあり方を検討すること。</li> <li>・エコみらい塾や研修参加者と事後につながるきっかけをつくること。</li> <li>・夜間受付業務については、接遇向上のため委託事業者と十分に連携を図ること。</li> <li>・来館者を含めた消防・避難訓練の必要性を検討すること。</li> <li>・施設で使用する消耗品については、環境に配慮した製品の導入に努めること。</li> </ul>	

\* 総合評価の採点方法(評価委員会評価の合計点)…特に優れている(9割以上)、優れている(8割以上)、適正である(6割以上)、やや劣る(4割以上)、劣る(4割未満)